

# バスターズ週報

第1429号  
昭和四十九年  
九月十六日  
月曜日発行  
Director  
Koiti Mori  
Redator  
Shion Oda  
Bua Pres.  
Vargas: 188  
C. Post. 142  
Fone 40  
BASTOS  
C. P.  
Annual  
Cr. #  
40.00  
Adiant.

断崖 38

## 第三次世界大戦？

○馬鹿なこと考える人もあるものだ。でも想像は自由だし、第三次世界大戦は絶対にあり得ぬと断定する理由も今の思ひいわけだから、勝手に、あるかも知れないという想像のもとに、馬鹿なこと書き綴ってみたい。

○もし、大戦の発火点となる場所だが、現在の地点では、アフリカや、南北アメリカでは、とても起りそうなき配はない。キューバが最も危険だが、発火点になるような情勢はないと思われろ。ギリシアやアルゼンチンも政治の不安定や赤化の兆がないわけではないが、他国が介入しない限り、国内だけのごたごたで納まるだろう。

○東南アジアはベトナム・カンボジアと相かわらず共産民主の相刺がやりあまているが、アメリカが徴兵したから、世界大戦になる危険区域ではなくなつた。今の処、前記両国とも、北は中共、南はアメリカが手を貸し、金も貸し、兵器も供給している程度だから、どの政权が勝つとも負けても影響は少いだらう。

○こんな風に絞ってゆくと、世界大戦のきっかけとなる地点というと、中東しかなく、キプロス島とパレスチナが浮び上ってくる。キプロス島などというケシツブ程の島が問題になるのは、吾々には不都合な話だが、又エズ運河の再開ととも地中海に睨みを利かす重要な地点として列強が、わがものにせんと、虎視眈々というからおかしい。

現在の特典では、トルコが頑強に、兵隊の名目によつて、同島を占拠しどう保護の名目によつて、同島を占拠しどう保護である。キプロス島は小さな島だが、独立国となつてゐるのは、ギリシヤ人が多く、国際的関係のものは、第三国が手出しできぬようにしてあるのだらう。そこへギリシヤの軍部がキプロス政権を計つて、クデータなど付掛けたこと

とからもつれ出し、トルコ軍の出兵となつたのである。キプロス島のトルコ人は、ギリシヤ人に頭が上らず、多数虐殺を計つたのであろうが、同島にトルコ政府を樹立したとしてゐる。小さな島に一つのセイ

毎度ありがとうございます

お泊りと御食事に  
御婚披露宴とこの御仕出しに  
御家族づれの楽しいお食事に  
御宴会と御会食に  
日本料理とブラジル料理  
毎不旺日は自慢のフェジョアーダ  
バスターズ名物の鯉料理  
シネマのお帰りの軽食に

### HOTEL PRIMAVERA



食堂 森川悠一

電話 九十二番  
郵函 六十六番

国家が出来ると、将来いざこざが絶えなくなる。そればかりか、ここへ目を付けているのがブ連、英国、アメリカあるから、物騒ではあるが、トルコ兵をさせて、元のキプロスに返すよ

○すると、最後にのころのはバ問題である。パレスチナ人は、百万人以上もいて、国土がないうが、ユルダンとイスラエルの中間から、シナイ半島北端、さてはシリヤに流浪してゐるが、彼らの多くは、国連放出の食料にたより、天落生活

である。イスラエル国が出現したため、地を取り上げられた。アラブ族である。数年前の六日戦争で、ユルダンに逃げてイスラエルが占拠したままにたつてゐるが、そのあたりにパレスチナ国を樹立したいと思命だが、ユルダン国玉を

ラエルが絶対反対で、どうにもならない。イスラエルは自国防衛のために、頑固なくらいアラブに一步も中ずらない姿勢である。パレスチナはゲリラ戦でイスラエルに報復し、事毎にイスラエルを悩ましていく。

数年前、日本人岡本公三がイスラエルの首都テルアビブの空港で機関銃を乱射して、大量殺人をやったことがあるが、パレスチナ、ゲリラの一人である。第三国人が何の感覚で、どう部落にはまり込むのか、吾々の常識では判断できないが、やられる側のイスラエルとしては、情容敵など云ってはいられない。レバノンの南部にあるパレスチナがゲリラ村へ爆撃を頻わえたり、艦砲射撃を敢行したりするなど、国際信もあつたものでない。もしレバノン国家に実力があれば、自国内にパレスチナ、ゲリラなどの存在も許さなかつた。イスラエルの攻撃に對しても、だま、ていないだらう。

吾々は中東を大戦の発火点と見るのに、パレスチナ人の動向も幾分あるが、最も大きな原因は、エジプトやシリアへ兵器を送り続けるソ連やフランスの行動にあると思ふ。昨年十一月中東戦争以後、ソ連の援助兵器は旧に倍し、シリアの兵器は非常なものであり、最近フランスからエジプトに送つていく兵器もすばらしく、大量である。南北イスラエルの中間にはさまつて、真実もイスラエルがゲリラ戦を仕掛けてくるか、知れぬ南北の敵に對して拱手しているわけはない。イスラエルの味方といえは、アメリカだが、ニクソン退却のあと、フオード大統領がどれほど後援しているか吾々は悉知しないがシリア、エジプトを同時に對手にするイスラエルは、次の戦争では、先ず勝目はないと思われる。

○フランスがたわいもなくエジプトに戦艦や、その他の兵器を供給するのは、中東戦をけしかけろようなもので、非常識きわまるものだが、フランス国家の内経済が極度に悪化しているため、兵器の大量輸出という非常手段に出たとのことだが、フランスともあろう重要国家の面目まるつぶれである。シリアもエジプトもイスラエルに領土を取られていくので、その返還のために戦争をけしかけろ名目は充分にあるし、イスラエルの主張する単独媾和には、アラブ側は同盟して応じないとすれば、実行使以外に手段はないであらう。○かように焦点を絞つてくると、イスラエルの独立存続は、実に心もとないものであり、石油成金のアラブが次の大戦の覇王となりどうだが、兵器の給与を他国に仰いでいる現在では、絶対勝利の保証

SOL AMÉRICA CAPITALIZAÇÃO S.A.  
Resultado do sorteio do mês de AGOSTO / 74  
ZYY-HUB-QYQ-CAN-YII-RQD-  
Próximo sorteio dia 30/09/74  
株式会社  
スルアメリカ  
八月分抽籤の結果幸運の当り組合文字は  
— 〇 —  
上記の通りでした。  
尚、今月の抽籤は月  
月末の三十日です。  
バスターズ代理人  
アルゲルド・バスカリス

FABRICA DE GRANTO  
Av. Rio Branco 23, Fone; 515  
ADAMANTINA  
大西石碑工場  
古い墓の修理も致します  
アタマンチーナ市リオフランコ大通り  
大西文吉  
電話 515-515  
郵函 2233番

もし、イスラエル付道で戦火が起り、ソ連、フランス側がシリア、エジプトの後押しをすれば、アメリカは、どう動くであろうか。  
核所有国が動き出すと、どういう結果になるか、その結果を悉知しているのは、核保有国自身である。  
だから、今のうちに戦争の原因となる箇所をえぐりとつておかねばなるまい。さて、この手術のできる国はどこか？

アマゾン珍行ベレンまで 念 懐  
サルバドール四句  
黄金の寺内に 感す 冬日和  
冬服や 強き 師団の 休暇兵  
芦枯れて 麗女は 棲まねと 沼黒し  
椰子の水 冬なほ 冷す 美味ささ  
レシーフエ  
浜崎鈴起して 干すは ジャンガード  
丸太六本 帆柱二本 ジャンガード  
ジャンガード水かけし 帆の多きつ、

# 訪日の旅

二回目的 (2) 梶山 茂平(双樹)

パチンコもフ口になると、一日に五万六万と稼ぐ者もあるという事だ。また、針師といのがあって、玉の入り加減を調整する商売で、此の針師が調整すると、昨日まで良く入っていた機械も加減が悪くなり、昨日まで悪かった機械が良くなってしまうのだ。この名古屋だけ、でも、場末でも七百台、大きい所は三千台も居ていて、全体では何千軒もの店があり、四六時中満員としたら、一体どれだけの人が遊んでいるのだろうか。それは日本中ではなどと、余計なことを考えている内に、またすっからかんに取らされてしまった。因に名古屋はパチンコ発祥の地であり、本場でもある。

## 迷子札

海外日系人大会へ出席のため、東京駅へ向った。大会三日目のことである。皇居参観のため、皇居前広場へ集合するところになった。皇居参観の旅館大森会館を出発したのは静岡県人海外在住者で、ブラジル、ペルー、アルゼンチンなどの留学生を含めた一行十二、三名である。

今朝口ビで書いた手紙を大森駅で投函している間に一行を見失ってしまった。「さあ大変」、見渡す限り人の波と頭ばかり。ブラットホームを行きつ戻りつしている。電車が入って来た。へええ、まさよと切符も買わずに飛び乗った。そうしたら乗客の一人が私の襟の迷子札を見て、

「小父さんはブラジルのお方ですか」

「実は東京駅で降りて皇居前広場へ行くんですか」

「ああ、そうですね、東京駅は六つ目の駅ですよ。それから先は駅でお訊き下さい」

「早く改札口で乗換乗車を告げると、切符売場を教えられた。此処で皇居広場を教えられて、着いた処が、何と一番早いお着きである」

暫く待っていると、仲間の一行がやってきました。

「梶山さん、ひどいですよ。貴方が見えなくなりましたものですか、皆さんで青くなつて探している間に三汽車遅れましたよ」という訳で、加、降りがまた大変だった。三日前静岡の駅で新幹線に乗り替えるとき、見知らぬ中年夫婦から、このお爺さんを東京駅までお願いしますと頼まれた。そのお爺さんが当年取って八

十八歳。そのお爺さんも今日皇居参観に来たのである。そのお爺さんと二人で大森駅まで帰らなければならぬ。東京駅も大森駅も安する程もなく通ったが、大森会館と目と鼻の所で堂々通り、彼方で訊き此方で尋ねしているうち、とうとう薄暗くなつてしまった。

「この話を御里に帰つてすると、一流石に外国生活をした人は違うだに、日本内地にいても、東京に行くつうたう、思いわずらうだに、それをさっさと行つてくるけに」

それで私は大森会館で、どうして日本ともある先進国が、何丁目何番地などと、訳のわからぬ町を作つたのだろうか。戦災で焼けてしまった時に、何故ブラジルのように基盤目にして、奇数偶数を分り易いようにしなかつたのか。そうすれば、タクシーなども文句なしに家の前まで連れて行ってくれるのに、日本は東京でも、タクシーはお客さんを途中で投げ出してしまふ。

こんなことを世界の先進国といわれるだろうか。日本ではブラジルを後進国と加良うだろうか。少しはブラジルを見習うも少し煎じて飲むが良いともね、

「それはご尤もな話ですが梶山さん、終戦と共に疎開していた人達が続々として

## LUCELIA

Dr. Sinhiti Yamamoto

ortopedia-Fraturas-Reumatismo, cons: Av. Brasil; 989, Fone: 241  
Res: R. Amazonas 1955 Fone: 425

Dr. 山本進  
整外科 骨折 申聖系充  
医学士 聖市医科大学卒

診療所 パウリス夕線

ルッセルリア市  
アベニダブラシル九八九

電話 二四一番

自宅  
アマゾナス街一九五五

電話 四二五番

診療時間

午前八時半〜十一時半

午後一時半〜五時半

土曜日は正午まで

日曜日は休診

東京の焼野原は帰って来た人が古ジシク  
 を小舎を建てて住み始めて見れば、政府  
 としては既に手遅れでどうすることも出  
 来ない。あれよあれよという間に昔ながら  
 の東京都が出来上ってしまったのである。  
 ご覧の通りの東京都であるし、と、その  
 どさくさで大儲けした企業もあるとの哀  
 話もある。

新聞記者と汽車の切符

今日の日本、日本で暮盤目に市街を割った外  
 国らしい町は、北海道のサッポロか函館  
 のどちらかと、京都の二つだけとか。

私の今度の旅行は、地図を見ることと  
 鉛筆を舐めることに終始したようだ。  
 だが時には、バスのガイドさんを相手に  
 儼然な見聞を飛ばして笑ったり、憚り  
 れたりしたものである。バスのガイドさ  
 んの愛や唄声に聞き惚れてばかりいると  
 銀光が疎かになつてしまふ。座席も後の  
 方だと、声は聞えても、つい聞き渡す  
 ことが多い。次の日から一番前に坐るこ  
 とにした。此処だとガイドさんの口許を  
 見ながら説明が聞けるので、興味百%で  
 ある。

バスのガイドさんは声がよくて綺麗な  
 子を送んでいるようであるが、神社仏閣  
 のガイドさんは中年の男性が多く、どこ  
 かキザなところがあって、いやな感じだ。  
 ある。やはり若い女の子に限るようだ。  
 若い女の子にすれば、観光客がもっとも  
 っと増えるのではあるまいか。

京都では、バスのガイドさんで良い思  
 い出がある。背が高く、すわりとして  
 笑うと片頬に笑顔をあつて、時々冗談を  
 言つて人を笑わし、親み嬌い女の子が乗  
 っていた。

「小父さんがねエ、もう少し若かつたら  
 貴方にプロポーズしたかも知れないが  
 小父さん、私がねエ、もう少しお婆ちゃ  
 んだったたら、小父さんの所へ行つた  
 かも知れないのに」、暫くバスの中笑  
 いの渦の中に溶け込んだものである。

新潟生れといいながら、北陸弁は一つ  
 も出さず、時々京都弁で冗談を言つては  
 愛嬌を振り撒いていた。だが目的は観光  
 なので、こんなことに気を取られては  
 内にも、外の景色はほとんど愛つていく  
 のである。吾に返つて、また鉛筆を舐め始  
 めた。

飛行機の中で私に付けられたニツクネ  
 ームが新聞記者々何故こんな不名譽な  
 名前を付けられたかというところ、アラスカ  
 のアンカレッジから日本まで長時間もか  
 かる。もう、とくに夜でなければなら  
 ないのに、太陽が輝々と輝いている。私  
 んが疲れ果てて眠りこけている中で、私  
 一人は写真を撮ること、鉛筆を舐めること

Deposito de Madeira nova  
 NORDISTINA

各種の製材を  
 取り揃えて  
 皆様の御注文に  
 応じます

ピンニョ  
 ペローバ  
 いろいろ

鶏舎用の材料一切

お問合せは左記へ

グロリアE区



電話「四九八番

「新聞記者でしよう、新聞記者が普通の  
 列車では失礼と思ひまして」  
 という名。観光団へブラシルから付い  
 て来た新聞記者と思つたらしい。それで  
 指定席の謎は解けたが「ええ、まよまよ  
 と乗つてしまつたが、ストの終つた翌日  
 のために九号車に乗つてしまつたので  
 別のため、九号車に乗つてしまつたので  
 ある。諦めて普通列車におさまつて付い  
 るが、荷物を両手に提げているのも片か  
 りか容易でない。

コレドールに付つて大阪の人と話して  
 いるうちに思い出したのが切符のこと、私  
 早速見せると「車掌にお話しなさい、私  
 い戻しがありますよ」、人を押し分けて  
 やつとの思いで車掌室まで辿り付いた。

「新聞記者でしよう、新聞記者が普通の  
 列車では失礼と思ひまして」  
 という名。観光団へブラシルから付い  
 て来た新聞記者と思つたらしい。それで  
 指定席の謎は解けたが「ええ、まよまよ  
 と乗つてしまつたが、ストの終つた翌日  
 のために九号車に乗つてしまつたので  
 別のため、九号車に乗つてしまつたので  
 ある。諦めて普通列車におさまつて付い  
 るが、荷物を両手に提げているのも片か  
 りか容易でない。

車掌室で理由を話すと、サインと説明を書いてくれた。これが旅行中に頂いた新聞記者というニックネームから起った愉快な被害だったのである。勿論下車駅で払い戻しを受けたのは当然である。

### 日本の農業雑感

曾て池田準人さんが大蔵大臣のとき、貧乏人は麦を喰えという暴言を吐いて国民の鬱鬱を買ったことがある。今時麦が食えれば金持である。日本中何処を探しても、麦など見当らないのが現状である。愈々麦も貴重品の仲間入りをしたのである。私は今度調布の生長の家、飛田翁の道場で一回頂いたのが、良い思い出となって忘れられない。

日本の農業人口はいま減る一方である。人口の三分の一は多過ぎる。十五%でもアメリカは世界に食料を供給しているではないか。とか、なんと云う理由で、一段歩三万円の補助金を出して減産政策をとった一時期もあったが、再び食料事情が悪化してくると、米作奨励に変わった。時既に遅し。一旦放棄した水田は、農業者に言わすれば、日に復するには三年を要する。穀子を付けてくればもどんな馬鹿気たことはしむいと。山田など殆ど荒れるにまかせて、雑草の林となっている。

戦後農業国より、一躍工業国に脱皮した日本は、第一次産業は勿論、第二次産業である軽工業部門が農地を侵蝕して工場が諸方に群立した。

今度の訪日で私は自県の招待を受けた在外県人懇談会に出席して、知事から県最近の発展状況の説明があった。静岡県は日本でも特に発展速度の早い県に数えられていたが、近々僅か十五、六年の間に人口が増加したという。人口三百二十万人を抱える県になった。

この現象は、進出した企業が皆吸収したものである。

又一方では、農業人口も減る一方である。又知事は、日本の食料事情は年々悪化の一路を辿っている。食料の海外依存度は益々高くなっている。一例を挙げれば、日常吾々が何の気なしに食べている海老も輸入品、その衣にする小麦粉もまた、それを揚げる油もみな輸入品である。ただ塩だけが国産で、それを採んで食べる着までが輸入木材で作られていると結んだ。

今ん日は漬物まで朝鮮から輸入に頼っている。蒸漬のまま輸入された漬物は、メーカーは味付けだけして、自家製品の如くレッテルを貼って販売している。というのであるが、これは、一年程前当地の邦字紙上で見たものである。

六ヶ所地獄上の資源貧乏国といわれる国は印度をはじめ、アジアに多い。日本も残念だが、その例外でない。一億一千万人の人口を抱えて為政者が如何に頭を砕いているか、頭が痛いに違いない。知事の言葉の中にもその一端が伺える。

ただ反対のための反対でなく、国民はすべからず政府に一致協力すべきであると思う。

私は今度二カ月間の日本滞在で表面蒸だきやかたなように見える日本の内状は、石油問題を主とした資源の問題、特に一番身近な食料問題で、急(せせ)るの色が濃く、愈々その感を深くする。

「今後の食料問題の解決は中南米、特にブラジルに希待する」

と結んだ知事の言葉でも良々判るように思う。専業主業家の友人が私に、今後は一族のうち一戸は必ず農家を確保することと望ましいと歎いていたが、強(たか)ち誇張ではあるまい。

完

笑話 他人のこゝとは

A「うちの家内はこんでぼくのことに理解がないんで困るよ。君の奥さんはどうかね」

B「さあ……ぼくはまだ家内と君の話をしたことがないんでね」

おしらせ

文化講演会

題名「親と子の間に」

日時 十月十日 夜八時から

場所 総合会館 に於て

講師 堀江節郎神父

堀江神父の略歴(若手県出身) 上智大学、哲学、神学修士課程終了 山口県の教会にて司牧活動 一九七二年十一月 来伯 イビランガ、サンフランシスコ学園 に住居 日伯牧協会 副会長

主催 バストス日伯文化協会

AVISO de URGENCIA

日伯交歓野球大会

バストス開催が方 一、一、一、九

第二十九回日本全国

社会人野球大会の

優勝チーム

東芝チーム

対戦チーム

ブラジル選抜軍

予定期早月二日

場所バストス市営球場

# 小野田さんと海南中学同期生

小野田寛郎さんを迎えた旧制海南中学の同期生たちは、ある種のショックを受けたようだが、あれがルパンで三十年間じこもって来たのか。それはどうもさうと、現代人になりきって登場した。三時たらずの再会の後、小野田さんには再び姿をくらませた。そのあと、同期生たちは考えたに違いない。「オレたちの三十年は一体どうだったんだろう。名譽と現代と戦って、こんなにすり減ってしまったと……」

宿の女中さんが、電話のかかっていることを知らせてきた。相手は中年の男らしい声だった。大変ていねいな言い方をする人で、しきりに「こんなにも早く電話をして、まことにすまんのですが」と、繰り返した。用件を訊くと、この人は、こんなことをいっ

「聞くところによると、海南中学十三期生の生活、学歴、家庭のことを、あらゆる取材して一覽表をつくっているとのことですが、誠に恐縮ですが、それをやめていただきたいのですが。小野田寛郎と同期生だったというだけで、過去の秘密を發表され、比較されたら困る奴もいるので、考慮してもらいたいんです。なに、私がかまわんのですから……」

朝八時を少し回っていた。夜七時ごろ、こんどは別の海南中出身の人から電話である。公務員、と職業を名乗った。

やはり取材のことで、お願いがあるとい、今夜三人で宿へ行くといった。夜九時ごろ、二階の部屋で会った。三人とも十三期生である。

「私たちが十三期生は結束が固いのです。小野田を救出するため、全員協力一致でやってきました。それなのに、こういう表を出されると、はなはだまずいことになるし、特に学歴、職歴などを公表される同期生の比較といふことになり、海南市の井戸端会議の材料にもなりかねない。」

「芸能界の内幕をあばくのと似てますね」ともいった。再三、この取材の企画について話してきたが、ここで改めて説明した。小野さんがルパンで三十年送っている間、中学同期の友人たちは、どんな人生を送ったか、明治と昭和にはさまれた大正生れの人たちの、心の支えは一体何であったのだろうか。それを知りた

のだといった。話は、午後十一時を回っても結論に達しなかつたが、結局本名を出さないといいこととで、や々と決着がついた。

三人が帰ったあと、言葉のやりとりを整理した。三人の発言に共通点があった。「傷つく人が出ないために」「比較された女房が苦しまないために」「世間のもめ事にならないために」と言う言葉もある。確かに調べていくうちに会社の金を使った人、会社倒産したために失業し、町工場に就職した人、卒業に失敗して何処かへ引越した人たちがいた。

## 経済大國で無駄に三十年、と思うと

そのうち、ある同期生が、次のような提案を出してきた。

「そんなら大学出で、軍歴は少尉以上、現在は一流会社の課長以上の人だけを掲載したらどうでしょう。われわれ大正生れの間は軍国主義、戦争肯定への傾斜の中で過ごし、ほとんど軍隊へ行き階級支那の中で過ごした。友達同志が階級を競い合った。そのクビがついていて、比較されるのがイヤなのとちやうか」

だれもが将校にあこがれた時代ではあった。しかし、戦後三十年、五十二才の大正っ子は、いま地位よりも「生き方

毎週金曜日

マリリアより出張して

診療に当っております

眼科一般

検眼

メガネの検査

Dr. 亀井カズユキ

Dr. クロビス エシルバ

眼鏡の度が完全に合っていないと頭痛を起し、神経を疲れさせ色々と全身的障害を起します

バストヌ病院

OCULISTA

の方が問われる現代に生きてゐる。現代？いいところもあるが、それを身につけたいと思ふところもあるが、ワシはガンコなんじゃ。満州争、日中戦争、大平洋戦争を生きこきた大正人は、むかしシミが消えないんじゃ。小尉になつて、え、か、こして、血気に燃え、いかにしたら、立派に死ねるか、そればかり考えていた。

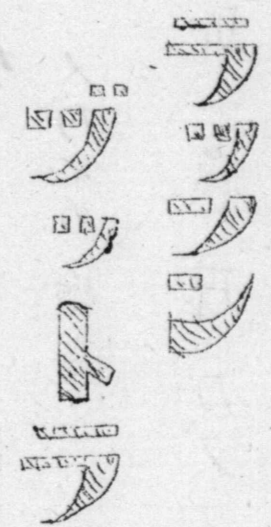
ルパン島の捜査に行つたとき、島で欲待された。タンヌスパーティが開かれたが、ワシらの仲間がタンヌス踊つたマツおるかいな。踊つたのは昭和生れの小野田の長兄、敏郎さんだけだつた。同期生の柳裕さん(金)は熱っぽく語る。ふさふさあ、融通がきかなくて、おかしなシミを忘れず、酒ばかりくらい、すぐ軍歌を歌い出す世代というのだ。小野田が姿を現わしたとき、敬礼をみる。中学の教練で習つた石関純明教官の敬礼や。ガンコやから、一度貰えたら絶対に消えんよと、付けたした。取材をはじめの間もなく気づいたのだ。大正九、十、十一年生れの十三期生の人たちと話してゐると、やたらに「絶対」とか「ガンコ一徹」とか言う言葉が飛び出す。

それとは反対に「あなたの戦後三十年はどうでした」と聞いても、苦しがつた話や、失敗した話は、ほとんど出て来ない。東光司さん(金)は例外であつた。「ぼくは町長選で負けたときが苦しかつたといつた。東さんは人生の分れ道を、しみじみと味わつてゐる」といふのは小野田さんと和歌山六一連隊に同時に入り、幹部候補生十久留米の予備士官学校も一緒に卒業した。そのとき東さんは九州へ、小野田さんは中野学校へ行つた。一つ間違えれば、小野田さんの代りにルパン島へ渡つて来たかもしれない。

戦後ブラブラしてゐるとアメリカの工場にぶち込まれるというウワサがたち、あわてて農協に就職した。月給は七十円だつた。しかし、背を丸めて米などを運搬するヤミ屋は、一日四百円も稼ぐと聞いて農協が縁になり、度量衡製作を始め、いまは光計工会社の代表取締役である。「三年前、選挙で苦杯をなめたが、私はいまでも苦しくつて仕方がない。小野田は三十年もルパン島にいて救出されたが、彼はぼくよりも立派になつて日本に帰つてきた。ぼくらより、よっぽど現代必ず、といつていいほど戦死した級友が人だ。ぼくは、つい最近まで戦前と戦後を混同したり、とまとつたりしてゐた。シマ

### RACÃO DUTRA

養鶏で一番大切なものは飼料の良否最も合理的な飼料として最古の伝統と信用を以つてお奨めする



アルタ、パウリス、ス、線総代理店

前山商店

電話二一八番

養鶏飼料販売部

販売部員 佐藤 豊

木口常治

藤武良郎

ングルの中に男より、経済大団にいたはくの方が無駄な三十年を過して来たかと思つと、苦しい。それにケツメをきちんとつけるのがいい。ルパン島展示会では彼の私物は公開しないといつてゐるが、公私のケツメは当然だ。三十年間にぼくらが失つたものを、しっかり身につけてゐる。海南中学十三期は甲組と乙組があつた。五十人ずつの編成で計百人、卒業時は八十一人だつた。しかし、いまは五十八人しか消息がつかめていない。戦死者十四名、病死者五人、あとは行方不明となつてゐる。

この五十八人の戦後三十年は、それぞれ、それぞれ苦勞があつただろうし、何かを支えとして生きて来たのだ。ある同期生は「名譽を支えた」といつた。「商売」「出世」「子供の生長」といつた同期生を考へることといつた。

#### 小野田凱旋で息子を思う遺族

海南中十三期生の卒業アルバムがある。五、六人ずつ並んだ記念写真をみると、いる。その一人に、故塩崎業一さんの家を訪れた。同期生の柳さんと藤田さんに同行してもらつた。



栄一さんは和歌山師範を中退し、商売最後の叫び声だったのかもしれない。

栄一さんは和歌山師範を中退し、商売最後の叫び声だったのかもしれない。入隊する一日前、栄一さんは家の周りを三回回った。先家を頭にしたき込むためだ。栄一さんはきつと生きて帰る。片足に打つても片腕になつても」と両親にいい、母親の体毛をもらつて入浴した。聞もなく出陣の日が来た。知らせを受浦の銀行の寮で聞かれる。夕ラス会に出た。連隊の門から、白ハチマキ、白タスキの兵隊が歩調をとつて出てきた。

両親は栄一さんを探がした。いた。父親が見付けた。「エーイヤ、栄一」思わず叫んでしまつた。

栄一さんは、顔をひきつらせたまま、両親に黙礼した。これを見ていた軍人がサーベルを鳴らしながら両親の前へとんできた。憲兵だった。

「コラッ、貴様、黙つて送れ！」三年後、栄一さんはブーゲンビル島で戦死した。野戦中、谷川の水を汲みにゆく途中、撃たれて死んだのだ。ノドがかわいたという負傷兵のために、自ら水汲みを買つて出たという。その栄一さんの父親は八十歳で、身が不自由だった。

柳さんが「きようへ四月二十日、小野田寛郎を迎えて海南中の同期会があるんです」というと、

「おお、そうか。ようきてくれた。きょうは栄一の命日なんや」と、老父は声を震わせて泣いた。

藤田さんが「つらかったでしよう」というと、父親は、

「なに、小野田さんのことを思うと」と、声をつまらせた。

そのときだった。細長い土間の端にある風呂場から、すすり泣く声が聞こえた。みると、背を丸めて老女が手塚ぐいを顔にあてていた。母親だった。

「みなさんの顔を見ると、栄一を思い出すので失礼しました。お許し下さい」と、腰をかがめた。

「あの子は死ぬとき、おかあさんといつて倒れたぞうです。戦友の方からききました。その話をきいてから今日まで、その声が身から離れませんのですよ。七十過ぎまで、こうやっておられるのも、あの子の最後の声が聞えるからでしょう」と

と母親はいった。栄一さんの遺の一部は、戦友のゲートルの中にかくされ、どこかに帰国した。

この老いた母親を三十年間支えたものは、栄一さんの「おかあさん」という

「あいつ、まだルパンダのつもりか?」

「カンコで、ぶきっちよ」の海南中十三期生たちは、二十日夕、北九州市の鎌倉の方からも集まってきた。和歌山市和歌浦の銀行の寮で聞かれる。夕ラス会に出席するためである。結束が固い。といわれるクラスだけあって、これまでに何回となく聞いたが、こんどのように四十人が一同に会することは初めてである。

それは、ルパンダ島から帰国した小野田寛郎の歓迎会も兼ねているからだ。大阪からきた同期生は「今夜は小野田と飲も一晩中、小野田と語り合おうではないか」と、張り切っていた。

こうして同期生の張り切りぶりと期待を見るにつけ、世話人の同期生、たとえは山本昇医師、柳さんらは、なぜが気が持たない。小野田さんは同期生と一

場において、再び姿を消すことを前日から知っていたからである。世話人の、小野田さんに対する心の配り方は、ハタで見ていても胸が痛んでくるのである。

実は、小野田さんは十九日の夜八時頃、車で伊豆を出発、十時間もかかって二十日朝、和歌山に着いたのだ。打んでも伊豆の山中で手記を書いていたそうだが、疲れた様子は、まったくない。期るブルの背立に、グレーのハットをかいたその姿は、同期生のだれよりも若く、スマートである。

午後五時、小野田さんは宴会場に善いた。二階には、小野田さんと同期生らの面接場が用意されていた。三十五年ぶりに再会する友人との面接時間一人約五分の間である。

以下次号へ

### 句会だより

来る十月一日の第一日曜日には、全伯俳句大会が行われますので

### 仙人掌句会

十月十三日(第二日曜日)夜七時に、のげします。

兼 題 始 運動会 風船 とかげ

### 仙人掌吟社

# Aviso de Cine Pastos

九月十五日(日)九時半 十六日(月)八時 南利朗 大木実  
 東映総 天然色 **男の代紋** 高橋英樹 遠藤辰雄 島田正吾  
 天然色 信州木曾路に男の起りが吹き荒れた。高橋英樹のドスの第1本場木曾にロケションによる高橋英樹の本格的任侠篇。

九月十七日(火)十八日(水)両夜とも八時  
 東映花札 天然色 **猪の鹿三番勝負** 野川由美子 伴淳三郎  
 総天 宮園純子 梅宮辰夫  
 然色賭博 橋ますみ 外豪華配役  
 人の命を吸うという、四十八枚の花がるた。女は肌を、男はシマを、地獄に賭けた大勝負。

九月二十日(金)八時 二十一日(土)九時半  
 松竹徳田秋 佐藤友美 小松方正  
 総天 細川俊文 新藤恵美  
 然色声原作 小沢栄太郎 東山千栄子

九月二十二日(日)九時半 二十三日(月)八時  
 東映第二 菅原文太 待田京介  
 総天 田中邦衛 山本麟一  
 然色部作 市原悦子 大木実  
 日光街道一の村宿に殺次郎の怒りがまじる。あつしを殺して気がすむものなう。たしかにおやりなせえ

九月二十四日(火)二十五日(水)  
 東映お音 **緋牡丹博徒** 藤純子 他豪華俳優  
 総天 然色 参上  
 二重巻物の下の緋牡丹をどれど見たいか、鬼せてもい、鬼せたらお命懸けですぞよ、

九月二十七日(金)二十八日(土)九時半  
 東宝 然色 **化石の森林** 石原慎太郎原作 萩原健一 八木昌子  
 総天 岩下志麻 杉村春子  
 然色 指むちの殺すまで指むちこと、血も涙も吸いまくられて人は生きたまは化石になつてたか、手負の獣にも似て青春は乾いた都会を一つ走る。

## 農業帳簿記帳代行

農業簿記は養鶏家にとって中々大仕事です。専門的知識を要しますので、当事務所におまかせ下さい。農家の余暇では記帳が、おくれ勝ちと、なり易い。

すでに多数の方々の帳簿をお預りしているが、今後百家族くらいの養鶏家の帳簿をお預りする用意があるの、で、所得税の基礎となる大事な問題だから、皆さん、そのおつもりで、農業帳簿をおまかせを願います。当事務所へは毎土曜日アウジトール池田博氏が官庁に提示する監査して正確なることを保証することに、なっ居ります。

石川法律会計事務所

## 日伯交歓野大会

バストス球場に於て開催決定  
 日本の実業界の犬物

## 東芝チーム来る

○日本全国社会人野球大会の本年第二十九回の優勝チーム東芝が来伯し、サンパウロ外数カ所を日伯交歓野球試合をすることになったが、バストスも試合指定地となった。試合は来る十月二日と予定されているが、時間など、決定しだいに御しらせする。ブラシル側は、全伯選抜軍加当ることになっている。